

応用生命科学専攻 応用生物科学専攻分野・応用生物学専攻分野 令和3年9月修了 博士学位論文発表会プログラム

「主催：東京海洋大学大学院 応用生命科学専攻」

合同セミナー番号【2021-A-06】 ⇒自分自身の発表は除く

開催日時：令和3年8月20日（金）9:00-12:00

開催場所：オンライン開催

申込先：<https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=9H0opF1wDEqGtFACUBb38uq1QAe560VGqm1VaC3ojRJUQVBLSDNQU040TzU0WUg4UD10Q1kyNVhWQy4u>

令和3年8月20日（金）9:00-12:00

No.	時間	学生氏名	博士論文題目	専攻分野	博士論文審査委員会委員		
					主査	副査	委員
1	9:00-10:00	1561009 タナカ ヒロユキ 田中 博之	漁港斜路の海藻植生に関する研究	応用生物科学	主査	◎	藤田 大介
					副査	○	鈴木秀和
						○	桑原久実
2	10:00-11:00	1861018 ヤマシタ ヤスノリ 山下 耕憲	種苗放流と自然繁殖を利用した溪流魚の遊漁管理に関する基礎的研究	応用生物科学	主査	◎	スルスマン カルロス
					副査	○	横田賢史
						○	濱崎活幸
3	11:00-12:00	1861019 ヨウ ホウ 陽 芳	Development of germ cell transplantation system using postmortem rainbow trout as donor (死後のニジマスをドナーに用いた生殖細胞移植系の構築)	応用生物科学	主査	◎	吉崎 悟朗
					副査	○	矢澤良輔
						○	
					☆	廣野育生	

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。

主催：応用生命科学専攻 食品機能利用学専攻分野

開催日時：令和3年8月11日（水）

開催方法/場所： オンライン（Webex）

参加登録方法： 以下のサイトで登録してください。登録後、ミーティング情報がメールで届きます。

<https://forms.office.com/r/47ZnU7gk1C>



令和3年8月11日（水）

開始時間	終了時間	論文題目	学籍番号	氏名	主査	副査	副査	副査 (副指導教官以外1)
9:00	10:00	Research on anti-hyperglycemic activity and mechanism of saponin from <i>Eleocharis dulcis</i> peel (シログワイの皮に含まれるサポニンの抗高血糖作用とそのメカニズムに関する研究)	1861013	グ イペン 谷 毅鵬	小山智之	久田孝	石崎松一郎	萩原知明
10:00	11:00	Functional properties of recovered protein from small-sized Japanese anchovy by salt water treatment (塩溶解性を利用して回収したカタクチイワシタンパク質の機能性)	1861014	タナソーンバラクル ノンタ チャー THANATHORNVARAKUL NONTACHA	大迫一史	福岡美香	高橋希元	久田孝
11:00	12:00	Ice recrystallization behavior of sucrose solution with different seaweed substances (ワカメ由来物質を含むスクロース溶液中の氷結晶再結晶化挙動)	1861016	ファン チャンドン 房 伝棟	萩原知明	渡邊 学	大迫一史	福岡美香

主催：応用環境システム学専攻 海洋環境学専攻分野

開催日時：令和3年8月20日（金）

開催方法/場所：Zoomミーティング利用 ※申込は神谷充伸まで

令和3年8月20日（金）

時間	論文題目	学籍番号	年次	氏名	主指導教員	備考
9：00～10：00	化学トレーサーを利用した縁辺海における水塊構造と物質循環に関する研究	論文博士		小杉 如央	川合 美千代	
10：00～11：00	雌雄同体魚8種における性様式に関する研究	1862015	3	下光 利明	須之部 友基	
11：00～12：00	Effects of environmental factors on the Arctic ocean acidification: Evaluation based on field observation and model simulation (北極海における海洋酸性化への環境因子の影響評価～現場観測とモデルシミュレーションから～)	1862006	3	張 圓昕	川合 美千代	

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。

主催：応用環境システム学専攻 環境保全システム学専攻分野

開催日時：令和3年8月20日（金）

開催方法/場所：オンライン開催、※申込は戸田先生(toda@kaiyodai.ac.jp)まで

時間	論文題目	学籍番号	年次	氏名	主指導教員	備考
13:00～14:00	Study on the target strength of sakura shrimp <i>Lucensosergia lucens</i> (サクラエビ <i>Lucensosergia lucens</i> のターゲット ストレンクスに関する研究)	1862014	D3	サイギリ・ブラク	甘糟 和男	
14:00～15:00	個別分散空調機における性能評価法の高度化に関する研究	論文博士		松井絵美	戸田 勝善	

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。

主催：応用環境システム学専攻 海洋利用システム学専攻分野

開催日時：令和3年8月23日（月）

開催方法/場所：Cisco Webex利用 ※申し込みはminami@kaiyodai.ac.jpまでメールでお願いします。

時間	論文題目	学籍番号	年次	氏名	主指導教員	備考
13時～14時	自動車運搬船の貨物積載時における甲板強度判定方法に関する研究	1262024		亀井 志聖	南 清和	
14時～15時	外圧を受ける耐圧球殻の座屈強度評価と構造解析に関する研究	1762020		黄 詠芯	南 清和	

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。

主催：応用環境システム学専攻 海洋機械システム学専攻分野

開催日時：令和3年8月10日（火）および令和3年8月20日（金）

開催方法/場所： 8月10日：越中島キャンパス一号館111教室（Cisco Webex利用）

8月20日：リモート形式（Zoom利用）

問い合わせ先： 清水悦郎先生（shimizu@kaiyodai.ac.jp）、元田慎一先生（motoda@kaiyodai.ac.jp）

時間	論文題目	学籍番号	年次	氏名	主指導教員	備考
8月10日 14:30～16:00	Development of international regulation and technological innovation on maritime autonomous surface ships from ergonomic and rule-making strategic viewpoints (人間工学とルール形成戦略からの自動運航船に関する国際規則と技術革新の同時構築)	2062021		吉田 正則	清水 悦郎	
8月20日 13:00～14:00	Study of copper oxides-titanium dioxide heterojunction solar cell (銅酸化物カソードと二酸化チタンアノードを組み込んだ新型太陽電池の開発)	1862007	3	トーナーウエン	元田 慎一	予備審査 7/30(金) 13:00～ 14:00 リ モート形式 (Cisco Webex利用)

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。

主催：応用環境システム学専攻 産業政策文化学専攻分野

開催日時：令和3年8月24日(火)

開催方法/場所：Cisco Webex利用 ※申し込みは佐々木剛教員まで/品川キャンパス 5号館4階403号室

令和3年8月24日(火)

時間	論文題目	学籍番号	年次	氏名	主指導教員	備考
11:00-12:00	レジリエントな社会構築を目指す水圏環境教育プログラムのあり方に関する研究ー閉伊川サクラマ スMANABIプロジェクトを事例としてー	1662008	3	水谷史門	佐々木剛	

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。